

心つないで福祉のまちへ



No.62

清須市社協だより
令和4年6月1日発行
<https://www.kiyosu-shakyo.com/>



この広報誌は、皆様からお寄せいただいた赤い羽根共同募金の配分金、清須市社会福祉協議会の会費によって作成しています。

- 特集「地球の未来のために～SDGsを知ろう～」……………2・3
- 会員募集のご案内……………4
- 事業計画・収支予算……………5
- 手作り募金箱募集のお知らせ／自転車用見守りプレート配布について／フードドライブBOX／食品配布会開催のご案内…6・7
- 生活支援コーディネーターからのお知らせ……………8・9
- 地域包括支援センター／障がい者サポートセンター清須…10・11
- ボランティア情報／福祉出前講座開催報告／編集委員の目／福祉活動応援企業広告……………12・13
- きよす障害者就労継続支援センター飛鳥作業紹介／川柳紹介／正規職員（中途採用）募集……………14
- 教えてください！あなたの地域貢献活動～つながるSDGsの輪～…15
- 川柳応募・寄附の紹介・編集委員のつぶやき……………16

地球の未来のために ～SDGsを知ろう～



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

地球の未来のために ～SDGsを知ろう～

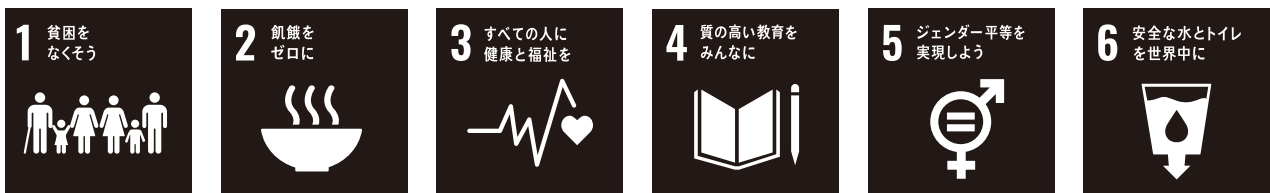
最近よくSDGs(エス・ディー・ジーズ)という言葉を目にしませんか。
カラフルなロゴを見つけたことがあっても、
「SDGsって一体何だろう?」と思っている方も多いのではないのでしょうか。
そこで今月号では、SDGsとは何か、私たちが地球の未来のためにできることをご紹介します。

SDGsとは

SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)は、「誰一人取り残さない(leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

17のゴールはそれぞれの特徴から、5つのPに分類することができます。

People 人間



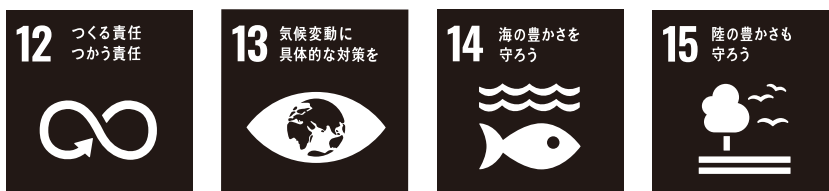
すべての人の人権が尊重され、尊厳をもち、平等に、潜在能力を発揮できるようにする。貧困と飢餓を終わらせ、ジェンダー平等を達成し、すべての人に教育、水と衛生、健康的な生活を保障する

Prosperity 豊かさ



すべての人が豊かで充実した生活を送れるようにし、自然と調和する経済、社会、技術の進展を確保する

Planet 地球



責任ある消費と生産、天然資源の持続可能な管理、気候変動への緊急な対応などを通して、地球を破壊から守る

Peace 平和



平和、公正で、恐怖と暴力のない、インクルーシブな(すべての人が受け入れられ参加できる)世界をめざす

Partnership パートナーシップ



政府、民間セクター、市民社会、国連機関を含む多様な関係者が参加する、グローバルなパートナーシップにより実現をめざす

私たちにもできる、身近なSDGsの取り組みをご紹介します。

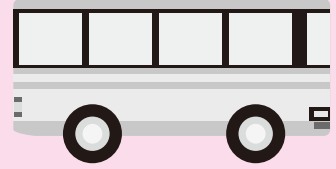
1. 節電・節水を心掛ける

使っていない家電の電源を切ったり、シャワーの水を出しっぱなしにしないなど、無駄遣いをなくすことから始めましょう。



2. できるだけ公共交通機関を利用する

電車やバスなどの公共交通機関は、たくさんの人を一度に運ぶことが可能です。そのため、一人ひとりが車を使って移動するより、一人当たりの温室効果ガスの排出量が少なくなります。



3. マイバッグ&マイボトルの利用

マイバッグやマイボトルを活用することで、プラスチックごみの削減に貢献できます。



4. 海・川・山に行ったら、ごみは持ち帰る

アウトドアブームで自然を楽しむ人が増え、捨てられたごみが問題となっています。プラスチックごみは、海の生き物がエサと間違えて傷ついてしまったり、山火事の原因にもなります。



清須市社会福祉協議会で実施している取り組み例

1. フードドライブ事業、食品配布会

食品ロス問題や貧困問題の解決を目指して



2. ボランティアセンター事業

誰もが住みやすい町を目指す活動をする団体の支援



【まとめ】

SDGsは他人事ではなく、私たちの行動次第で地球の未来を変えることができます。清須市社会福祉協議会も、17番目のゴールであるパートナーシップで目標を達成できるようにSDGsの達成に貢献し、誰もが一緒に幸せを共有できる地域を目指していきます。

令和
4年度

社会福祉法人 清須市社会福祉協議会 会員募集のご案内



「住み慣れたまちで安心して暮らしていきたい」、これは誰しもが願っている事です。
清須市社会福祉協議会では、「私たち一人ひとりが自分らしく安心して暮らせる福祉のまちづくり」を理念に掲げ、地域での福祉活動の推進を行っています。

こうした活動を進める上で、地域住民の皆様のご理解と、活動へのご参加は欠かせないものです。
清須市社会福祉協議会では、この福祉活動にご参加いただける方法の一つとして、「会員制度」を設けております。
趣旨にご賛同の上、「社協会員」としてご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

会員制度とは

「会員制度」とは、清須市社会福祉協議会の趣旨に賛同する「会員」を広く募集し、会員からお寄せいただいた「会費」を財源に、様々な福祉事業やボランティア活動の支援を行い、「福祉のまちづくり」を推進する一連のしくみです。

募集期間

7月1日から
7月31日まで

募集方法

ブロックを通じて
お住まいの自治会へ
取りまとめを
依頼しています。

会費の金額

個人会費
1口500円(年額)
※世帯ではなく、
個人に呼びかけをしています。
※1口以上で何口でも
ご加入いただけます。

※この会員募集は強制ではありません。一人ひとりが、少しずつつ力を出し合って助け合いましょうという趣旨で行っております。

お問合せ先: 社会福祉法人 清須市社会福祉協議会

〒452-0931 清須市一場古城604番地15(清洲総合福祉センター内)

TEL:052-401-0031 FAX:052-401-0032

✉ info@kiyosu-shakyo.com URL https://www.kiyosu-shakyo.com/

法人会員募集について

郵送にてご依頼させていただきます。

ご協力いただけます法人様におかれましては、お振り込み又はご連絡いただければ職員がお伺いいたします。

令和4年度の社協会費は次の事業に使われます。

地域の支え合い活動のために

◆ブロック社協事業の実施

小地域(ブロック単位)で福祉活動が実践できるように組織作り・活動の支援、助成を行います。

◆ボランティア活動の支援

市民活動、ボランティア活動に関する相談支援、活動の紹介、活動場所や資機材、情報の提供、助成等を通じ、市民のボランティア活動参加の促進や活動支援を行います。

◆災害ボランティアセンター設置・運営体制の整備

災害が発生した際に、被災者とボランティアの橋渡し役となる災害ボランティアコーディネーターの育成と、災害ボランティアセンターの体制整備を行います。

◆子どもの福祉

次世代の地域福祉を担うジュニア世代が、福祉への理解を深め、市内のボランティア文化を育む為、市内の小中高校と連携を図りながら、子どもたちが福祉・ボランティア等について学ぶ場づくりを行います。

地域の福祉活動の 仕組み作りのために

◆部会開催

地域福祉・発展強化・災害対策の各部会を設置・運営し、社協の経営方針及び事業方針を検討するとともに、新規事業の検討や既存事業の見直し等を行います。

◆市民活動ボランティアセンター運営委員会

ボランティア・市民活動に参加しやすい環境の整備とボランティアセンター機能の充実・強化を図るために運営委員会を開催します。

◆総合計画進行管理・評価

清須市社協の第4次総合計画について、進捗状況の管理と適正に評価を行う仕組みを検討するとともに、次年度に向けた事業検討を行います。

◆法人運営事務費・会員募集事務費

社協が法人として継続していくための運営業務を行います。福祉活動に参加していただく方法の一つとして、会員募集事業を行います。

福祉情報の発信のために

◆社協だより「てとて」の発行

市民参加により作成した福祉に関する情報紙を年3回全戸配布として発行し、福祉情報をより広くお伝えします。

◆啓発資材の作成

社協の活動を広くPRし、福祉活動への参加を促すため、啓発資材を作成し配布します。

安心して暮らすために

◆無料法律相談の実施

弁護士による無料法律相談所を開設し、市民のくらしの相談に応じます。

◆成年後見センターの調査・研究

判断能力が十分ではない方の生活を支援するために、成年後見支援センターを受託する準備をします。



令和4年度事業計画

地域福祉活動計画関連

- ①身近な地域で支え合い
ウイズコロナの地域福祉活動の提案、寿会等と連携した地域福祉活動の実施、新しいサロンの提案、企業の社会貢献活動と福祉活動のマッチング、フードドライブ事業の充実、活動資器材の整備、災害ボランティアコーディネーター連絡会などの関係者とブロック社協関係者とのつながり作り
- ②市民が活躍できる町
特技を生かしたボランティア活動の推進、ボランティアに関するアンケート調査、ボランティア活動の情報発信、当事者活動の支援、学校への出前講座、親子で参加できるボランティア体験の実施、ボランティアの裾野を広げる取組み、社会貢献活動の新たな取組みの提案
- ③共に生きる力を育む
福祉学習会ブロックメニューの整理、小・中・高・専門学校・短期大学など対象者別の福祉教育プログラムの開発、ライフステージに応じた福祉教育プログラムの開発、企業向けの福祉出前講座の実施
- ④気軽に相談できる体制づくり
相談窓口と担当職員の広報、職員の相談援助技術の向上、地域の専門職や相談窓口との情報交換や連携強化、相談ケースが相談機関に寄せられるしくみづくり(福祉関係者やボランティアとの連携強化)
- ⑤権利擁護体制の強化
多方面の職種との関係づくり、関係機関との定期的な情報交換、専門職スキルの向上、多職種参加の事例検討会の実施、成年後見制度利用支援に向けた相談環境の整備、成年後見センター設置に向けた相談支援体制の協議

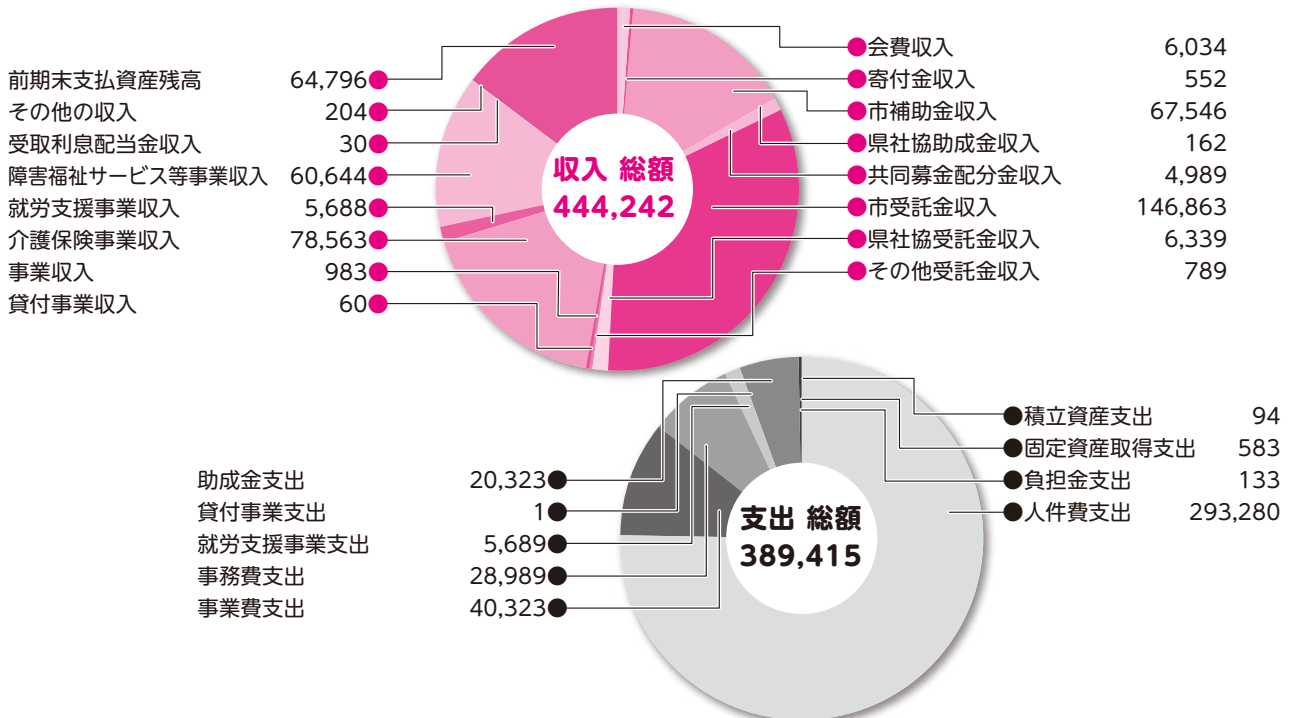
発展強化計画関連

- ①役職員の共通理解と職員育成
課題解決に向けた部会等での協議、資格取得の推進、定期的な人事異動、定年延長による人材確保、人事評価制度の継続、ワークライフバランスの視点による働きやすい環境整備
- ②多様なニーズへの対応
多様なニーズに対応できる体制の整備、市の受託事業の獲得、制度外サービスの開発、リスクマネジメントの強化、適切なサービス提供のための専門性の向上
- ③市民との情報交換
広報媒体の活用について総合的に検討、SNS等を活用し利用者・家族への情報提供、地域への職員の派遣、アウトリーチによる相談対応
- ④継続した事業運営のための財源の確保
補助事業・委託事業の内容に見合う適正人員の検討、新たな補助事業・委託事業の獲得、パナー広告・社協だより広告収入の確保、クラウドファンディング、遺贈等新たな財源確保手段の研究
- ⑤法人基盤の構築
改正社会福祉法による財務状況等の公表、コンプライアンスに関する研修と取り組みの強化、フードドライブ等公益的な取り組みの実施
- ⑥利用者保護の体制整備
サービス提供・苦情対応に対する研修の継続実施、ヒヤリハットなどの職員間での情報共有の徹底、清洲総合福祉センターの保守管理・修繕、新型コロナウイルス感染症防止と健康増進対策の推進、火災避難訓練等定期的な安全管理、安全運転管理の徹底による交通災害の防止

災害対策関連

- ①災害からいち早く復旧できる組織づくり
事業継続計画(BCP)の更新と緊急時の即時対応を徹底、東尾張ブロック局地災害時救援活動相互訓練、各部署で役割分担するべき共通事項の整理
- ②災害発生時の緊急対策の整備
事業継続計画(BCP)を中心とした災害対策の理解、平常時からの訓練、他機関との連絡調整を強化
- ③市民生活の復興支援
防災訓練を通じた関係機関との連携、平常時からの連携強化、災害ボランティアコーディネーターの育成、学校における災害をテーマとした学習会の実施、福祉学習会等を活用した防災の啓発

令和4年度収支予算 (単位：千円)



あなたの作った募金箱が地域のお店の募金箱になります!! 「赤い羽根共同募金2022手作り募金箱」募集のお知らせ

10月から始まる赤い羽根共同募金について、より関心を持ち、理解を深めていただくことを目的に、手作り募金箱の募集をいたします。

ご応募いただいた全作品を、9月1日(木)～9月20日(火)の間、清洲総合福祉センター内にて展示、10月1日(土)～11月30日(水)の間、赤い羽根共同募金協力店店舗にて募金箱として設置します。皆様のご応募、お待ちしております。

<応募資格>

清須市内在住の方(一人1点まで)

<募集期間>

7月1日(金)～8月31日(水)

応募者には
もれなく参加賞
をプレゼント!!



<応募規定>

清須市社会福祉協議会配布の組み立て式募金箱にデコレーションをしたもの
又は下記条件を満たしたオリジナルもの

- 大きさは、一辺の長さがおおよそ20cm以内で形は自由
- お金を入れられるように募金口及び取出口を設けてください。
- オリジナルの方は、「赤い羽根共同募金」のロゴと赤い羽根の表示をしてください。
- 材料は自由(段ボール、牛乳パック、画用紙、紙粘土など)
- 住所、氏名等は、提出時に記入用紙をお渡しします。



2021年度応募作品

清須市を良くするしくみ

「寄付付き商品」で赤い羽根共同募金運動と一緒に 盛り上げてくれるお店を募集します!

～あなたのお店の商品やサービスを活かして社会貢献してみませんか?～

10月から始まる赤い羽根共同募金運動において、募金活動に積極的に参加してもらいやすくすることを目的に、「寄付付き商品募金」を一緒に企画していただけるお店等を募集します。

寄付付き商品

購入者の方が商品等を購入するごとに、一定の割合でお店や購入者が寄付する募金活動

- ① 商品等の価格のうち一定額を寄付
- ② 売上げの一定割合を寄付

応募資格

清須市内に店舗等を構えるお店等

募集期間

令和4年6月1日(水)～6月30日(木)

寄付付き商品 募金実施時期

令和5年

1月から3月まで

※募金の金額や実施時期の詳細についてはお問合せください。担当者が訪問して、詳細についてご説明します。

お問合せ応募先

社会福祉法人清須市社会福祉協議会

住所:清須市一場古城604-15 清洲総合福祉センター内 ☎052-401-0031 URL <https://www.kiyosu-shakyo.com/>

自転車用見守りプレートを配布します

地域の皆様に、日々の生活の中での気軽な見守り活動を推進するために、自転車の前カゴに設置する「自転車用見守りプレート」を作成しました。

自転車にプレートを設置し、地域の見守り活動に協力いただける方に配布をしますので、受け取りを希望される方は、清須市社協窓口までお越しください。

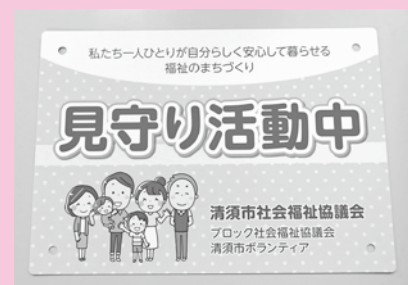
配布枚数 100枚 なくなり次第終了します。

お問合せ先

清須市社会福祉協議会 総務地域課地域福祉係

☎ 052-401-0031 FAX 052-401-0032

✉ chiikifukushi@kiyosu-shakyo.com





【食べきれない食品を寄付して地域貢献!】 フードドライブ事業

フードドライブとは、地域の方や企業から無償で食品を受け入れ、食料の支援を必要としている方にお届けすることで、食品ロスの削減と地域福祉の推進を目指す活動です。

ご家庭等で食べきれない食品を下記BOX設置店舗までお気軽にお持ちください。清須市社会福祉協議会を通じて清須市内で食料支援を必要としている方にお届けします。

フードドライブBOX設置場所

- ・清洲総合福祉センター
- ・ハートフルプラザ名古屋（清須市朝日弥生1番地）
- ・きよすさくら接骨院（清須市清洲一丁目15番地5）

受け入れ可能な食品については、お問合せいただくかHPをご覧ください。



ファミマフードドライブBOX設置場所

- ・ファミリーマート春日西牧店（清須市春日西牧前72番地1）
- ・ファミリーマート清須西市場店（清須市西市場四丁目11番地11）
- ・ファミリーマート枇杷島警察署前店（清須市枇杷島駅前東一丁目3番地9）
- ・ファミリーマート清須宮前店（清須市西枇杷島町宮前二丁目17番地）

※ファミリーマート協力パートナーである清須市社会福祉協議会に食品が寄付されます。こちらへの寄付食品は、賞味期限が2ヶ月以上あるものをお願いします。

フードドライブ事業ご報告（令和3年12月25日～令和4年4月27日）

（食品をご寄付いただいた皆様）

- ・老人保健施設満天星
- ・三浦工業株式会社名古屋支店
- ・キリンビール株式会社名古屋工場
- ・匿名（敬称略、順不同）

～生活にお困りの方対象～ 食品配布会開催のご案内 （ささえ愛ギフト配布事業）

食料支援を必要としているご家庭に、フードドライブ等を通じて集まった食品を配布します。事前申し込み不要です。希望される方は、配布期間中に清洲総合福祉センターに受け取りに来てください。

対象

清須市在住で食料を必要としている世帯（支援を必要としている多くの方にお届けをしたいため、1世帯1袋の受取をお願いします。）

配布期間 7月20日(水)10時~15時 9月21日(水)10時~15時

配布場所 清須市清洲総合福祉センター(清須市一場古城 604番地15)

配布数 50個(なくなり次第終了)

●お取り置きは出来ませんので時間内にお越しください。



問合せ先

清須市社会福祉協議会 総務地域課地域福祉係

☎052-401-0031 FAX052-401-0032 ✉chiikifukushi@kiyosu-shakyo.com

生活支援コーディネーターが 暮らしやすい地域づくりをサポートします

生活支援コーディネーターは、地域の皆さんと協力しながら、暮らしやすい地域づくりの推進役として活動する役割です。

*清須市では、どこに生活支援コーディネーターがいるの？

清須市から委託を受け、清須市社会福祉協議会に生活支援コーディネーターを配置しています。令和4年度から、市全域を担当するコーディネーターが1名、西枇杷島地区と新川地区、清洲地区と春日地区を担当するコーディネーターがそれぞれ1名の3名体制になりました。

令和4年度から



1層生活支援コーディネーター（市全域担当）

市全域で支え合いのネットワークづくりを行います。

地域づくり講演会、企業の地域貢献支援、社協主体サロンの実施、清須市寿会、地域資源マップの作成 など



佐々木

2層生活支援コーディネーター

旧町単位で支え合いのネットワークづくりを行います。

ブロック社協福祉学習会、各地区の寿会、サロン、地域ささえあい会議、出前講座 など



西枇杷島・新川地区
水野



清洲・春日地区
中川

*具体的にはどんなことをするの？

- 地域での支え合いの取り組みや困りごとなどを把握し、支え合い活動を活性化します
- 新しい支え合いの担い手を発掘します
- 困っている人と助けたい人をつなぎます
- 住民や関係機関のネットワークづくりを行います

*地域の皆さんの声を聞かせてください

暮らしやすい地域を作っていくために、地域の皆さんの活動ややってみたいこと、困りごとを把握していきます。皆さんの地域での活動のことや思いを教えてください。

地域や町内会で
行っている
活動はありませんか？

やりたいことや
参加したい地域活動は
ありませんか？

地域の便利な
サービスを
知りませんか？

不安なことや
困っていることは
ありませんか？

3 すべての人に
健康と福祉を7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

社協の情報発信型サロン

つながり広場はじまるよ!

地域の企業やボランティア等と連携した講座や、暮らしやすい地域づくりについて考える座談会など、市民の皆様の福祉や健康、サロン等の地域活動に役立つ講座を社協が主体となって開催します。

参加希望の方は、下記までご連絡ください。申込締切は各講座開催日の1週間前まで。定員になり次第締め切ります。

講座名	日時	会場	定員	内容
ボランティア講座 もっと分かる!スマートフォン 体験教室(基本編) ～スマホを日々の活動に活用しよう～ 講師:ソフトバンク株式会社 スマホアドバイザー	6月20日(月) 10時～正午	清洲総合 福祉センター 第1会議室	20名	マップ、LINE(L)、乗換案内、 YouTube、音声アシスタント など、スマホならではの機能 を実機を使用して体験します。
サロンで大人気! 丸シールアート 講師:土田黄金の会	6月22日(水) 10時～11時30分	清洲総合 福祉センター 第1会議室	30名	地域でサロンを開催しているボ ランティアさんのお勧めプログ ラム!シールを貼って、素敵 な作品を作りましょう。
おなか元気教室 &骨密度測定会 講師:名古屋ヤクルト販売 株式会社	6月28日(火) 10時～11時30分	にしびさわやか プラザ研修室	30名	おなかの健康や腸内細菌につ いて学び、おなかを元気にして 健康な毎を送りましょう!
消費者トラブル 未然防止のために ～最近の相談事例から～ 講師:清須市消費生活 相談員	7月1日(金) 10時～11時	清洲総合 福祉センター 第1会議室	30名	コロナ下で増加した通信販売、 訪問販売、電話勧誘販売につ いて、手口や注意する点をお伝 えます。
地域ささえあい会議 ～みんなどうしてる? これからどうする? 毎日の買い物～	7月15日(金) 10時～正午	清洲総合 福祉センター 第1会議室	30名	社協が実施した「高齢者の買い 物に関するアンケート調査」の 結果報告と、買い物をテーマに した情報交換を行います。
食育セミナー ～カラダは食べた物 からできている～ 講師:株式会社明治	7月25日(月) 10時～11時	清洲総合 福祉センター 第1会議室	30名	健康寿命を延ばすために、今 からできること、「栄養・運動・口 腔ケア」について学びましょう。
地域ささえあい会議 ～西枇杷島の いいとこ探し～	7月27日(水) 10時～11時30分	にしびさわやか プラザ研修室	30名	西枇杷島ではどんな支え合い の取り組みがあるの?どんなこ とをやってみたい?情報を持ち 寄って、交換しましょう!

申込・
問合せ先

清須市社会福祉協議会 総務地域課地域福祉係

☎052-401-0031 FAX 052-401-0032 ✉chiikifukushi@kiyosu-shakyo.com

つながり広場の8月以降の予定は、
社協SNS等でお知らせします。

Facebook



LINE



地域包括支援センターだより



～地域包括支援センターとは～

地域包括支援センターとは地域で暮らす高齢者のみなさんの介護・福祉・健康など、生活の中で「困ったな、どうしよう?」と思った時の総合相談窓口です。

ご相談がある時は、お住まいの地域の地域包括支援センターにお電話いただくか、直接お越しください。内容によっては、ご自宅への訪問も可能です。一緒に考え必要なサービスや関係機関、専門機関につなげていきます。

令和4年6月から西枇杷島地区・新川地区を担当する「地域包括支援センターさわやか」がにしびさわやかプラザ内にオープンします。



私たちが西枇杷島地区・新川地区を担当します。どうぞよろしくお願いいたします。

名称	場所	担当地区	連絡先
清須市地域包括支援センター さわやか	清須市西枇杷島町住吉1番地1 (にしびさわやかプラザ内)	【西枇杷島地区】 西枇杷島町全域、枇杷島駅前東 【新川地区】 土器野、上河原、中河原、下河原、 須ヶ口、須ヶ口駅前、萩野、桃栄、 西堀江、阿原、西須ヶ口、東須ヶ口、 寺野、助七、東外町、鍋片	☎ 052-509-2270 FAX 052-509-2260

清洲地区・春日地区は私たちが担当します。どうぞよろしくお願いいたします。



名称	場所	担当地区	連絡先
清須市地域包括支援センター	清須市一場 古城604番地15 (清洲総合福祉センター内)	【清洲地区】 清洲、西田中、朝日、一場、 西市場、廻間、土田、上条、 新清洲、花水木、大嶋 【春日地区】 春日全域	☎ 052-409-9010 FAX 052-401-0032

- ・受付時間:平日午前8時30分から午後5時15分まで
- ・受付時間外は留守番電話対応となり、後日対応させていただきます。
- ・土、日、祝日、年末年始はお休みです。



令和4年度 家族介護者交流事業

※カフェ、介護講座は清須市の方であればどなたでも参加できます。是非ご参加ください。

申込
不要

家族介護者交流カフェ&オレンジカフェ 13時30分～15時

家族介護者交流カフェは家族介護者の方がリフレッシュしていただける場、オレンジカフェは認知症カフェとして開催いたします。皆さんとコーヒーなどを飲みながら気軽におしゃべりしませんか？

※ボランティアとして認知症キャラバンメイト、サポーター、介護経験者のご参加もお待ちしております。

場所	清洲総合福祉センター 2階第5会議室	春日公民館 1階練習室兼小会議室	にしびさわやかプラザ 1階会議室	新川福祉センター 2階集会室
日にち	・ 8月18日(木) ・ 12月14日(水)	・ 6月16日(木) ・ 10月13日(木) ・ 令和5年2月16日(木)	・ 7月13日(水) ・ 11月17日(木) ・ 令和5年3月15日(水)	・ 9月15日(木) ・ 令和5年1月19日(木)

参加費無料 第1回介護講座のご案内

日にち 7月14日(木)
時間 10時～12時
会場 清洲総合福祉センター 2階 第1会議室
内容 「認知症の方の基礎理解とケア」
定員 20名
参加費 無料 ※申込み期限 7月13日(水)まで
 ※定員になり次第、受付を終了させていただきます。
 ※講師 日本福祉大学社会福祉総合研修センター講師

<お知らせ>

- ・ 第2回介護講座は「高齢者施設の選び方」をテーマにしびさわやかプラザで、9月21日(水)に行います。
- ・ リフレッシュ事業は11月に開催を予定しております。どちらも詳細が決まりましたら改めてご案内いたします。

～お問合せ・申し込み先～

清須市地域包括支援センター(清洲総合福祉センター内)
 ☎052-409-9010 Fax052-401-0032
 ✉houkatsu@kiyosu-shakyo.com

障がい者サポートセンター清須

～質問豆知識コーナー～

子どもが受けられる療育ってどんなもの？

今回は、よくご質問いただく子どもが利用できる障害児通所支援の紹介をしたいと思います!!



Q.障害児通所支援ってどんなものがあるの？

A. 障害児通所支援とは、療育を受けるために通うサービスのことです。
 具体的には児童発達支援・医療型児童発達支援・放課後等デイサービスという種類のサービスがありますが、居宅訪問型児童発達支援という自宅で療育を受けるサービスや保育園等に事業所職員が本人の様子を見に行き、必要なアドバイスを行う保育所等訪問支援もあります。
 今回は児童発達支援について紹介します。



Q.どんなことをする所なの？

A. 生活能力向上のための訓練や、日常生活動作の指導、集団生活への適応訓練などの療育を受けることができる場です。
 苦手なところをできるように訓練したり、障がい特性に応じて集団生活が苦手な子が少しでも集団で活動しやすくなるように訓練しています。



Q.児童発達支援ってなに？

A. 主に未就学の子どもが児童発達支援事業所などに通いながら受けるサービスです。療育が必要と認められた子どもが対象となり、主に0歳～就学前まで療育を受けることができます。医療ケアが必要な子どもは、医療型児童発達支援に通うこともできます。



障がい者サポートセンター清須では、事業所の紹介やどうやったら通うことができるのかなど、相談や申請手続きを行っています。

詳しい内容については、障がい者サポートセンター清須に聞いてくださいね♪

☎ 052-400-3368

ボランティア情報

子育て心理学講習会 参加者募集

『親子で笑顔になる 自分らしい子育て』

日時 6月24日(金) 10時～

会場 清洲総合福祉センター2階ボランティアルーム

持ち物 筆記用具(マスクをご着用ください)

参加費 500円(資料代)

定員 10名

申込み 前日までに下記連絡先までご連絡ください

心理学には、親も子も元気になれる工夫や、日常の困ったを解決するヒントがたくさんあります。専門用語はできるだけ使わず、初めての方にも学んだその日から使える知識をお届けします。

令和4年度 にこらぼ主催 子育て講演会「子どもを知ると子育ては楽になる」

なぜ集団活動が苦手なのだろう?集中力が続かずすぐに離席してしまう...など、子どものできない・やらないには理由があります。

「いつも子どもに怒ってばかり...」「子どもに優しく笑顔でいたいの...」そんなママの悩み解決します!子どもたちには成長に合わせた心と身体に必要な栄養があります。

ネットや本で読んででもなかなかうちの子には当てはまらない...などのお悩みではないでしょうか。同じお子さんでも今日、明日とアプローチ方法は変わります。目の前のお子さまへどんな関わりが必要なのかお伝えします。

講師プロフィール

鈴木真奈美

児童発達支援・放課後等デイサービスを東海地区に45事業所展開のチャイルドグループの代表。子育てに悩む保護者や障害児を持つ親御さんへの相談対応や研修講座、また教員や保育士、支援指導員向けの研修講師を務める

日時 7月9日(土) 13時30分～15時30分

参加費 500円(資料代) **定員** 40名

会場 にしびさわやかプラザ 研修室
(清須市西枇杷島町住吉1番地1)

申込み 前日までに下記連絡先にご連絡ください

子育ておこまりさんコミュニティにこらぼ

✉ nicolab.sodate@gmail.com ☎ 090-5609-7282 (西川)

ボランティア活動保険

ボランティア活動中(往復途上を含む)のケガや他人への損害を補償するボランティア活動保険です。ボランティア活動者の方、これから始められる方は、是非ご加入ください。

	保険金の種類	補償内容		
		Aプラン	Bプラン	Cプラン
傷害事故	死亡保険金	620万円	840万円	1,230万円
	後遺障害保険金	後遺障害の程度に応じて、死亡・後遺障害保険金額の100%～42%をお支払いします。		
	入院保険金(1日につき)	4,400円	5,400円	8,400円
	通院保険金(1日につき)	2,800円	3,200円	5,500円
	手術保険金	入院中に受けた手術の場合:入院保険金日額の10倍 それ以外の手術の場合:入院保険金日額の5倍		
	特定感染症による後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金	上記の死亡保険金を除く、後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金と同じ		
賠償事故	特定感染症による葬祭費用保険金	300万円限度		
	身体障害・財物損壊共通	5億円(限度額)		
	人格権侵害			
	基本プラン掛金	250円	300円	500円
	天災特約付プラン掛金	400円	500円	800円

ボランティア行事保険

(ボランティア活動に関わる行事を主催する方のための保険)も取り扱っています。詳しい内容についてはパンフレットを用意しておりますので、ボランティアセンターまでお問合せください。

市民活動 ボランティアセンター

☎ 052-401-0031

FAX 052-401-0032



福祉出前講座開催報告(令和4年1月~4月)

実施日時	内容	協力企業・団体
1月21日(金)	血管年齢&骨の測定会	ハロー薬局須ヶ口店様
1月24日(月)	終活について考えよう~人生100年時代、ご家族と幸せな未来を過ごすために~	第一生命保険株式会社様

ご協力をいただきました講師の皆様、ありがとうございます。

福祉出前講座を開催したい、講師として協力できるなど、講座に関する相談、問い合わせは下記までご連絡ください。

清須市社会福祉協議会 総務地域課 地域福祉係

☎052-401-0031 FAX052-401-0032

✉chiikifukushi@kiyosu-shakyo.com

ユニバーサルデザイン クイズかるた



絵札のイラストからもユニバーサルデザインについて学べます。

につぶく にこにこカルタ



読み札には認知症の方との接し方の解説が書いてあります。

今号からスタートした「編集委員の目」。私たちが市民編集委員が、清須市内で発見・体験した福祉に関する情報を「てとて」を通じてお届けしていきます。

今回は福祉について学べる2つのかるたを体験しました。「につぶく にこにこカルタ」は、日本福祉大学の学生さんが制作した、認知症啓発のためのかるたです。読み札には間違っても話を聞いてみようなど、認知症の方への対応の仕方が書かれています。かるた遊びをしているなかで、あらためて気づかされることも多く、認知症について考えるいい機会となりました。

①福祉かるたを体験しました!

まちの福祉を発見!編集委員の目

次には挑戦したのは「ユニバーサルデザインクイズかるた」。普通のかかるたとして遊ぶことはもちろん、読み札がクイズにもなっています。たとえば、「臭いを出す火災報知機はどんな人のためにつくられたかわかるかな?」と読み札で出題。「に」の絵札を取り、「聴覚障がいの人のため」とクイズに答えます。読み札の裏には答えが書かれていて、「フサビのツーンとした臭いを出す火災報知器がある」という解説にビックリ。初めて知ることもあり、大人もユニバーサルデザインについていろいろ学べるかるたでした。



久しぶりのかるた取りは楽しく、いろいろな発見がありました。



有料広告

募集します!!「清須市社協だより てとて」に広告を掲載しませんか?

清須市社会福祉協議会では、新たな財源を確保し、地域福祉の推進につなげるために、本誌に広告の掲載を行います。なお、有料広告の募集は、随時受け付けています。【掲載料】1枠5,000円 【対象】民間企業、その他事業を営まれる団体又は個人 【掲載号】社協だよりてとて令和4年10月号、令和5年2月号 【募集枠数】1号につき6枠程(記事スペースの調整により前後する場合があります) 【配布数】約30,000部(市内全戸配布) 【問合せ先】清須市社会福祉協議会 総務地域課総務係(担当:水谷)

※詳細は清須市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。<https://kiyosu-shakyo.com/>

介護付き有料老人ホーム



トレーニングジム

カフェスペース

無料送迎

無料宿泊体験

きよす
翔松館
052-325-8707
〒402-8500 愛知県稲沢市南ヶ丘1-302-1
運営:株式会社サンダジャパン

個別見学会実施中



トヨタの福祉車両(ウェルキャブ)を実際にさわって体感していただける常設展示場です。専任スタッフがお客様のご要望をお伺いし、クルマ選びのお手伝いをします。

新型ノア・ヴォクシーウェルキャブ展示中!

中部地区最大級の福祉車両展示場です。車の乗り降りにお困りの方はお気軽にご相談ください!



〒452-0932 清須市朝日弥生1

※清洲市民センター向かい

営業時間 10時~18時

☎052-400-8739

詳細はこちらをご覧ください→



きよす障害者 就労継続支援 センター飛鳥 作業紹介



今回は、市内にあるワールドプランニングさんからいただいているお仕事を紹介します。

ワールドプランニングさんは、いろいろな商品の梱包などをされています。

飛鳥で担当しているのは、スティック型ゼリー袋詰めです。

色の異なる5種類のゼリーを袋詰めします。色の見分けと上下入れ間違い等がないように事前にクリアボックスに振り分けてから作業を行います。

4名の担当利用者が日々の作業に頑張っています。

きよす障害者就労継続支援
センター飛鳥
問合せ ☎052-408-0027

靴履いて今日も歩いた 三千歩

小沢 昭子

学び舎のむかし健康児 今は頑固親爺

駒津 武生

趣味もちて足腰元気で 医者いらす

駒津 玲子

健康で孫に会いたいさリハビリへ

カラー(ペンネーム)

元気よし 今日もいつもの散歩みち

キューピー(ペンネーム)

川柳紹介

毎号募集している川柳について、読者の皆様から一句をご紹介いたします！
今回のテーマは「健康」
(次号の募集・テーマの詳細は16ページへ！)

清須市社会福祉協議会正規職員(令和4年度中途採用)募集

清須市社会福祉協議会では、令和4年8月1日採用の正規職員を募集します。

詳しくは、清須市社会福祉協議会のホームページ(<https://www.kiyosu-shakyo.com/>)をご覧ください。記問合せ先までお問合せください。

問合せ先

社会福祉法人清須市社会福祉協議会 総務地域課総務係 職員採用担当(鹿山・谷川)
☎052-401-0031 FAX052-401-0032 ✉soumu@kiyosu-shakyo.com

教えてください!あなたの地域貢献活動

~つながるSDGsの輪~



今年度は、SDGsに関する団体を3回に分けて紹介します!

ご家庭の生ごみで堆肥をつくってみませんか?



ゴミ減量と、環境を守りたいとの思いから家庭から出る生ゴミを堆肥にする活動を始め、13年目を迎えます。きっかけは、「世界を救うニッポンの技術スペシャル」で、ダンボールコンポストでゴミの町が花の町になったとテレビで紹介された事です。これならば各家庭で気軽にできるのではないかと考えました。

活動当初、基材費用や保管場所の問題などで苦労しました。今は理解ある地元企業から協賛金を頂き、講座開催、保管倉庫の使用等、行政の多大なご協力もあり、安定した活動をさせて頂いています。

1650個のダンボールで堆肥ができ、1箱40〜50キログラム生ゴミが入りますので、60〜70トンの生ゴミの削減につながったのではないかと嬉しく思います。浄化槽の水質が良くなった、ガラスが寄ってこない、可燃ゴミが減った等の声を聞き、こちらも実施したメリットかなと思います。

完成した堆肥を会員の畑で使用し、収穫した野菜の試食会なども実施しています。ダンボールコンポストの講習会も開催する予定です。ぜひご参加ください。



講習会のお知らせ

9月17日(土)にしびさわやかプラザ
10月15日(土)春日公民館
10時〜11時30分
10時〜11時30分

チャレンジ・エコクラブ 代表 佐野 富美子
問い合わせ先 090-9223-8538



小さな取り組みが、大きな支援になる。



主な活動は、使用済み切手とベルマークの回収の為、清須市役所、清洲市民センター、春日老人福祉センター、清洲総合福祉センターに箱を設置しています。回収した切手等は、2か所のボランティア団体に送付しています。その先の活用方法としては、世界中の切手コレクターさんに売却したり、切手を加工して商品化するなどし、その収益を寄付するという流れです。使用した日付が印字してある切手を集めて記念切手商品をつくるプロジェクトなど、団体さんもいろいろ企画してくださり、その一員として協力できることにもやりがいを感じています。

昨年、送付先であるボランティア団体さんが、切手回収を通じて寄付した金額は2400万円にもなりました。このお金が、アフリカやアジアの看護学生の実習費や授業料になり、発展途上国の医療に役立つしていくことを知ると、私たちの小さな取り組みが大きな支援につながるのだなと実感しています。

また、回収箱の中に、使用済み切手と一緒に手紙が同封されていることもあります。嬉しい言葉をいただき、活動して思いが共有できる瞬間だなと感じています。

普段捨ててしまいがちな切手も支援につながりますので、皆様ご協力よろしくお願ひします。

すみれ(切手) 丹羽みよ子





清須市社協だより

「てと」のご意見や感想、とりあげて欲しいテーマや、福祉に対する疑問など、皆さまからのお便りを募集しています。お寄せいただいたお便りは選考させていただき、掲載いたします。お便り掲載は氏名、もしくはペンネームとさせていただきます。掲載を希望されない方はその旨をお書きください。

あなたの声をお寄せください

川柳締切 6月15日(水)

川柳を募集します!

テーマは「環境」
あなたの素敵な一句を待っています!

※次号以降、本誌において掲載予定です。
※応募の際は氏名ご連絡先をご記載いただき、ページ下部連絡先まで応募ください。
※多数応募いただいた場合抽選で掲載いたします。
※団体でも個人でもかまいません。
※ペンネームでもかまいません。



紹介の紹介

- 匿名様 10,000円
- 匿名様 5,000円
- 匿名様 10,000円
- 匿名様 20,000円
- (一財)荒川磯慈善会 理事長 荒川勝頼様 200,000円
- 匿名様 10,000円

令和4年3月31日現在

西春日井地域「福祉の店」

西春日井地域にある7つの障害者施設の手作り製品を合同で販売しています。
きよす障害者就労継続支援センター飛鳥で作製している手芸品も販売しています。ぜひ、一度お越しください。
また、きよす障害者就労継続支援センター飛鳥で作製している手芸品は、清洲総合福祉センターにおいても販売しております。

日時
6月22日(水)〜27日(月)
7月20日(水)〜25日(月)
8月24日(水)〜29日(月)
9月21日(水)〜26日(月)
10時〜16時
※都合により変更することがあります。

会場
アピタ名古屋空港店3階

参加施設
きよす飛鳥、セルブしかつ、にしはるひまわり作業所、あかつき共同作業所、豊山町福祉作業所、七彩工房、尾張中部福祉の杜

問合せ
尾張中部福祉の杜
☎0568・22・1123 担当 長谷川

無料

市民の暮らし法律相談

要予約 ☎(052)401-0031

会場 清洲総合福祉センター **対象** 清須市在住の方(一人年2回まで)
※会社等の営利目的としたご相談は、ご遠慮いただいております。

時間 13時〜16時(一人30分以内)

日程	6月	7月	8月	9月
第1回	8日(水)	12日(火)	9日(火)	13日(火)
第2回	14日(火)	13日(水)	10日(水)	14日(水)

弁護士による
無料
法律相談を
実施します。



個人情報保護について

本会は、個人の人格尊重の理念のもとに、関係法令等を遵守し、実施するあらゆる事業において、個人情報を慎重に取り扱います。
個人情報取り扱いについては、ご利用の介護サービス担当者、又は各事業担当者等にお申し出ください。

編集委員のつぶやき

コロナ禍の発生から2年以上が過ぎました。一時は感染者も減少し終息に向かうかと思われましたが新しいコロナ株の発生で、また感染者が増え、第7波もやってきそう。まだまだ終息とまではいかないようです。ただワクチン接種も2回目、3回目と終わった方も多くなり重症化率も下がってきたようで観光地にも人が戻りつつあるようでそれはそれで良いことですね。私たちが早く旅行などで以前のように楽しみたいものです。まだしばらくはマスクがはずせない日々が続きます。また今年も暑い季節がやってきます。熱中症にも気をつけなければいけません。外に出るときは帽子をかぶる、水分をよく摂る、そして室内ではエアコンなどをつまく使うなどして対策は万全にしたいですね。今年の夏も皆さん元気で乗り切ろうではありませんか。てとをを読んでの感想もぜひともお寄せ下さい。それでは皆さんお元気で!(中村)

ケアプランセンター清須 職員募集

採用開始日	随時
勤務時間	(月)~(金)の8時30分~17時15分のうち6時間程度 ※曜日時間とも応相談、社保完備
時給	1,330円
募集人数	1名
資格	介護支援専門員
業務内容	ケアマネジャー
問合せ先	担当 葛谷 ☎052-408-3827

ヘルパーステーション清須 職員募集

採用開始日	随時
勤務時間	サービス提供時間(月)~(土)8時~18時 ※曜日時間とも応相談
時給	1,270円
募集人数	若干名
資格	介護職員初任者研修(ヘルパー2級)以上
業務内容	登録ヘルパー
問合せ先	担当 高橋 ☎052-409-3298

